

競技注意事項

1 競技規則について

- (1) 本大会は2024年度日本陸上競技連盟競技規則及び競技会における広告および展示物規程、本大会申し合わせ事項により実施する。
- (2) この大会は、WRk対象競技会として実施する。ただし、投擲競技、混成競技、リレー種目は除く。
- (3) 高体連規則により、引率教員がない学校の出場は認めない。

2 競技者の招集について

- (1) 競技者招集所は、第3ゲート付近に設置する。

(2) 招集時間

①混成競技

競技種目	招集開始時間	招集完了時間
両日共、第1種目 トラック 走幅跳(女)	競技開始 30分前 競技開始 50分前	競技開始 20分前 競技開始 40分前
第2種目以降	混成競技控室でトラック20分前、フィールド40分前に審判員が招集する。	

②トラック・フィールド競技

競技種目	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技予選・準決勝	競技開始 30分前	競技開始 20分前
3000mSC予選1組 4×100mR予選1組・2組、準決勝 4×400mR予選1組・2組	競技開始 30分前	競技開始 20分前
3000mSC予選2組 4×100mR予選3組・4組 4×400mR予選3組	競技開始 20分前	競技開始 10分前
トラック競技・決勝	競技開始 25分前	競技開始 15分前
砲丸投	競技開始 50分前	競技開始 40分前
円盤投・やり投・ハンマー投	競技開始 60分前	競技開始 50分前
走幅跳・三段跳・走高跳	競技開始 60分前	競技開始 50分前
棒高跳(現地)	競技開始 140分前	競技開始 120分前

(3) 招集の手順

- ①競技者は出場種目の招集開始時刻に招集所で点呼を受けて待機し、アスリートビブス・競技用靴・衣類・持ち物等の点検を受けること。その後、係の指示によりスタート地点またはピットに移動する。また、招集所へは当該種目競技者以外の立ち入りを禁止する。
- ②代理人による点呼は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ「2種目同時出場届」(TICに準備)を招集所に提出すること。
- ③電子・通信機器(ビデオ・音楽機器・トランシーバー・スマートフォン・通信機能付き腕時計もしくは類似の機器等)は競技場内に持ち込むことが出来ない。招集所で持ち込みを確認した場合は招集所で預かり、競技終了後に招集所で返却する。
- ④混成競技の招集は両日共、第1種目の招集をトラック競技及びフィールド競技の招集に準じて行う。以降の種目については、種目ごとの招集は行わない。尚、混成競技の競技者は、混成競技者控所で待機し、各種目前(トラック20分前・フィールド40分前)に点呼を受けた後、係の誘導により、スタート地点またはピットに移動する。最終点呼はスタート地点またはピットで行う。
※混成競技者控所は雨天走路入り口から入る。
- ⑤欠場する競技者は、「欠場届」に記入し、招集開始時刻までに招集所に提出する。「欠場届」の用紙はプログラム巻末の用紙またはTICに準備した用紙を使用すること。
- ⑥招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものと処理する。
- ⑦リレーのオーダーについては、メンバー及びオーダーの変更の有無に関わらず、各ラウンドごとに第1組目の招集完了時刻の1時間前までにオーダー用紙(TICに準備)を招集所競技者係に提出すること。一度提出したオーダーについては変更ができない。ただし、けが等により出場が困難な場合は直ちに本部に連絡すること。大会ドクターかトレーナーの診断を受け、変更を認めることがある。招集時間終了後の変更はいかなる場合でも認められない。

3 アスリートビブスについて

- (1) 出場者は主催者より配布されたナンバーカードをそのままの大きさを胸部と背部につけること。ただし、3000m以上の長距離種目、競歩競技および混成競技の最終種目では、競技者係にて別に配布するナンバーカードを胸部につけること。
- (2)トラック競技者は招集所で競技者係から渡されたレーンナンバーカードを右の腰や後方につけること。
- (3) 跳躍種目の出場者は、その種目に限り胸部または背部のいずれかを除いてもよい。

4 競技について

- (1) 当該競技に参加する競技者以外は、競技場内に立ち入らないこと。なお、芝生内でのアップはできないので事前準備を十分しておくこと。(芝生内は原則立ち入り禁止及び使用禁止)
- (2)トラック競技・フィールド競技・混成競技におけるレーン及び試技順についてはプログラム記載通りとする。
- (3)トラック競技の判定は、すべて写真判定装置(全自動電気計時 1/1000)を使用する。
- (4) スタート時、「set」の合図後は局所的な動き(いわゆる「ピク付き」)があってもやり直さず、そのまま号砲となる。ただし、他の競技者を妨害し、その結果その競技者が不正スタートを生じさせた場合は警告の対象とする。
- (5) スパイクのピンの本数は11本以内で、長さ9mm以下とする。ただし、走高跳とやり投は12mm以下とする。ピンの直径は、少なくとも長さの半分が4mm四方の定規に適合すること。全天候型走路専用ピンに限る。
- (6)トラック競技において、セパレートレーンを使用する種目については、フィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走ること
- (7) 長距離・競歩種目については、気象の状況により給水を設けることがある。
- (8) 4×100mリレーの第2・3・4走者は、競技役員から受けた目印用テープのみを置くことができる。レース終了後は第1・2・3走者が自チームのテープを取り除くこと。
- (9) 4×400mリレーの第3・4走者は、競技役員の指示に従い前走者が200mスタート地点を通過した順位で、内側から並び待機する。その後に順位に変動があっても位置を変えてはならない。尚、バトンを受け渡した後の走者は、後続の他チームの走者を妨害しないように留意すること。
- (10)リレーに出場のチームは、各校のユニフォーム(同色系)を着用すること。
- (11)走高跳 棒高跳の練習及び競技中のバーの上げ方は次の通りとする。ただし、気象条件等により変更することもある。

男子走高跳 1.70 1.85(練習) 1.75 1.80 1.85 1.88(以降3cm刻み)

女子走高跳 1.35 1.55(練習) 1.40 1.45 1.50 1.55 1.58(以降3cm刻み)

男子棒高跳 3.30 3.80 4.20(練習) 3.40 3.60 3.70(以降10cm刻み)

女子棒高跳 2.20 3.00 3.40(練習) 2.30 2.50 2.60(以降10cm刻み)

① 荒天、その他特別の状況が生じた場合、審判長の判断により変更することがある。

② 優勝決定及び代表決定のためのバーの上げ下げは走高跳 2cm、棒高跳 5cmとする。

- (12)混成競技走高跳の練習及び競技中のバーの上げ方は、次の通りとする。A・Bピットの選択は、競技者が混成控室にて行う。

男子八種 Aピット 1.50、1.70(練習) 1.55～(5cm刻み)～1.70 1.73(以降3cm刻み)

Bピット 1.30、1.50(練習) 1.35～(5cm刻み)～1.70 1.73(以降3cm刻み)

女子七種 Aピット 1.25、1.40(練習) 1.30～(5cm刻み)～1.40 1.43(以降3cm刻み)

Bピット 1.05、1.20(練習) 1.10～(5cm刻み)～1.40 1.43(以降3cm刻み)

- (13)フィールド競技で助走路に使用できるマーカーは、主催者が用意したもの、または承認したものを2個まで置くことができる。ただし、砲丸投、円盤投、ハンマー投のマーカーは1つとする。
- (14)男子三段跳の踏切板は砂場から11mに、女子三段跳については9mと10mに設置する。
- (15)走幅跳、三段跳については、時間を区切り一定時間フリーで練習させた後、1回程程度の公式練習を行う。走高跳、棒高跳、投てき競技は公式練習2回とする。
- (16)競技者への助力は禁止する。スタンド内に設けられたコーチエリアからの助言については認めるが、競技運営ならびに他の競技の妨げにならないこと。その際、録画再生機器等を手渡すことは、競技場の形状を考慮し禁止する。
- (17)トラック競技(リレー種目を除く)と跳躍競技はWR k申請競技会につき、WA競技用靴規程を適用し、適用除外とはしない。フィールド競技靴ソールの最大の厚さは20mm、三段跳は25mmとする。フィールド競技靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。審判長が疑義を抱いた場合、競技開始前、競技中、または競技終了後に競技用靴の検査を行う場合がある。競技用靴規程に違反して競技を行った場合は失格とする。
- (18)TR4-4(参加の拒否)については適用しない。
- (19)イエローカード(以下、YC)の扱いについては、ルール通り(YC2回でレッドカード(RC)、競技会から除外)とする。

5 競技の抽選及び番組編成について

- (1)トラック種目における準決勝・決勝へのプラス進出者については、当該競技者の最下位に同記録が複数出た場合、写真判定により0.001秒単位の時間を判定して決定する。それでも決まらない場合は「同着」としてレーンに余

裕がある場合には、次のラウンドに進出する。レーンに余裕がない場合は抽選とする。ただし、1500m以上の長距離種目での同記録者（0.001秒単位の時間まで同記録）は全員次のラウンドに進出できる。

- (2) 抽選対象者または代理人はTICに申し出る。抽選のアナウンス後10分経過しても抽選に来ない場合は、各県監督か専門委員長が代理で行う。抽選は本部の番組編成室で行う。

6 抗議と上訴

- (1) 抗議は、各県監督または当該競技者の監督から、その種目の結果が正式発表されてから30分以内（同一日に次のラウンドが行われる種目では15分以内）に、審判長に対して口頭でなされなければならない。（大型スクリーン表示時刻を基準とする。）抗議者はTICを通して抗議担当総務員に申し出ること。
- (2) 抗議に対して審判長は速やかに裁定する。審判長裁定を不服としてさらにジュリーに上訴する場合は、各県監督または当該競技者の監督により、預託金10,000円を添えて「上訴申請書」をTICを通してジュリーに提出されなければならない。なお、「上訴申請書」の提出時刻は、その種目の結果が変更された場合は公式発表されてから30分以内（同一日に次のラウンドが行われる種目では15分以内）に、または、その結果が変更されなかった場合は、抗議者に対してその旨が通告がされてから30分以内（同一日に次のラウンドが行われる種目では15分以内）とする。

7 競技用具について

- (1) この競技会で使用する用器具は、主催者で用意した競技場備え付けの物を使用しなければならない。ただし、プログラム掲載の「投てき器具一覧表」に無いもの及び、1本のものに限り、当日検査の上使用を認める。ただし、共通使用とし破損しても責任を負わない。棒高跳び用ポールは、個人持参の物の使用を認める。
- (2) 検査場所は、第1ゲート付近用器具庫横でおこなう。希望者は、競技開始1時間40分前から1時間10分前までにTICに持参すること。
- (3) 混成競技におけるやりの検査については、混成審判に申し出ること。申し出があった競技者のみ事前に検査を行い使用を認める。ただし、共通使用とする。なお、破損しても責任を負わない。

8 練習について

- (1) ウォーミングアップ及び練習は、補助競技場・雨天走路・投てき練習場で行うこと。
- (2) 練習会場及び練習時間については別表（P16）を参照のこと。
- (3) 練習場の使用については、役員（練習会場係）の指示に従い安全に留意すること。
- (4) 本競技場内における競技前の練習については、すべて競技役員の指示に従って行うこと。
- (5) 投てきの練習について
 - ①投てきの練習については、円盤投、ハンマー投は投てき練習場、砲丸投、やり投は補助競技場で行うこと。
 - ②練習は事故防止のため、引率教員が必ず付き添い、役員（練習会場係）の指示に従うこと。
 - ③競技者招集後、本競技場内では2回程度の公式練習を行う。
- (6) 補助競技場
 - ①フィールド内のロープで囲ったエリアは、やり投の練習のみ行うので、やり投以外の競技者はロープ内には立ち入らないこと。
 - ②ロープ外の芝生での練習は、役員（練習会場係）の指示に従うこと。
 - ③ジョギング等をする場合は、外側ジョギングコースを使用すること。
 - ④走路の逆走は禁止する。
 - ⑤テントの設置は土の部分のみとする。また、占有を禁止するので、毎日設置・撤去する。
 - ⑥雨天時以外は傘の使用を認めない。
- (7) 雨天走路
 - ①P19、20の雨天走路利用方法に従うこと。
 - ②各校の控所としての使用は禁止する。
- (8) 投てき練習場
 - ①投てき練習場は、投てき種目競技者以外は立ち入らないこと。
 - ②投てき練習場外の芝生地域（芝生広場など）では投てき練習をしないこと。
- (9) すべての練習会場では、雨天時以外は傘の使用を認めない。メイン競技場で練習する場合も同様とする。

9 表彰について

- (1) 各種目の表彰は6位まで行う。6位までの入賞者は決勝終了後、係の誘導で表彰者控室で待機する。尚、他種目出場がある場合は代理人を出すこと。受賞者は、選手保護の観点からチームジャージまたはチームTシャツ、下半身はジャージまたはハーフパンツで参加すること。その際、広告および掲示物に関する規定を順守すること。
- (2) 学校対校は総合の部、トラックの部、フィールドの部のそれぞれ3位まで表彰する。尚、同点の場合は、上位種目の多い方を上位とする。
- (3) 入賞者の得点は、1位8点、・・・、8位1点とする。

10 個人情報の取り扱いについて

- (1) 本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。
- (2) 本大会が認めた情報機関により撮影された写真が新聞・雑誌・大会報告書・ホームページ等で公開されることがある。
- (3) 本大会が認めた報道機関が撮影した映像が、中継録画放送されることがある。

11 その他

- (1) 記録はアナウンスを行うが、別に1F正面玄関付近に掲示する。
- (2) 各競技場等の開門時間は7時00分、閉門時間は19時00分とする。
- (3) メイン競技場（競技終了後）・補助競技場・投てき練習場の練習時間は18時00分までとする。
- (4) 駐車場は6時30分開門、21時00分閉門。時間外の公園内の駐車は禁止とする。
- (5) メイン競技場スタンドにはテントを設置しないこと。また、トイレ出入り口前、エレベーター出入口前には控え場所を設置しないこと。
- (6) 各校の応援用横断幕については一校一枚とし、部旗・のぼりも同様とする。2階席、3階席とも正面スタンド（Mブロック）には張らないこと。2階席はサイドスタンド、バックスタンドとも最前列の手すりに張ること（各ゲートには張らないこと）。3階席については、待機場所としては開放しないが、正面スタンド緑の座席以外のサイドスタンドからバックスタンドのいす席に張ることができる。最前列は張ることができない。3階席への入り口は、バックスタンド中央からのみとする。
- (7) トラック種目スタート時は応援を行わないこと。フィールド競技を行っている際、その付近での応援は禁止する。
- (8) 試技の確認などでビデオを見せる場合は、コーチエリアからのみ認める。ただし、競技場の形状を考慮し、吊り下げや手渡し競技者が視聴のため競技区域から離脱する行為は認めない。
- (9) 各学校の待機場所は別紙を参照し、必要以上の広さを確保専有しないこと。目印には養生テープ以外は使用しないこと。
- (10) ゴミについては、各学校で責任を持って持ち帰ること。
- (11) 棒高跳用ボールの返送は6月16日（日）12時00分までに第1ゲート器具庫に、指定の送り状を張り付けて持っていくこと。
- (12) 弁当の引き渡しおよび回収は1F正面玄関付近で行う。引き渡し時間は10時30分から13時00分までとする。回収時間は15時00分までとする。
- (13) メイン競技場スタンド観客席での傘の使用は、通行や観戦、競技の妨げにならないようにすること。
- (14) 更衣室は利用できるが、各校の控所としての使用は禁止する。
更衣室B・C・・・女子
更衣室A・D・・・男子

12 写真撮影について

競技場スタンドにおいて、一眼レフやミラーレスなどのレンズが交換できるカメラ、ズーム機能が付いたカメラやビデオの持ち込みを制限します。競技者の人権と大会の権利を保護するために、皆様のご理解とご協力をお願い致します。また、撮影時に競技役員から、声をかけられることがあるかもしれません。趣旨をご理解いただき、ご協力の程をお願い致します。ただし、出場チームの監督・コーチ、競技者は撮影可とします。（スマートフォン・携帯電話・タブレット端末による撮影は規制対象外です。）

学校指定の写真業者はメイン競技場内大会本部で受付をお願いします。会社名がわかるものを身につけて撮影してください。ただし、撮影は競技場スタンドからのみとし、禁止された場所(下図撮影禁止エリア内)での撮影は禁止します。

- ① トラック種目のスタート時の前方・後方
- ② トラック種目のフィニッシュ付近
- ③ 跳躍競技の助走後方、着地正面
- ④ 走高跳、棒高跳等のマットに向かった正面

※競技場内では許可を得た報道等の関係者のみが撮影可能となります。大会時はメイン競技場内大会本部で受付をお願いします。会社名がわかる身分証明書等を提示し、ビブスを着用し撮影してください。

第77回全国高校総体 北九州地区予選会
投てき器具一覧

砲丸

No		材質	個数	メーカー
1	高校男子用 (6.000kg)	鉄	5	ニシ
2	女子用 (4.000kg)	鉄	5	ニシ

円盤

No		品名	個数	メーカー
1	高校男子用 (1.750kg)	ス-ハ°-HM	2	ニシ
2	高校男子用 (1.750kg)	ス-ハ°-	5	ニシ
3	女子用 (1.000kg)	ス-ハ°-	1	ニシ
4	女子用 (1.000kg)	ス-ハ°-HM	4	ニシ
5	女子用 (1.000kg)	エルゲンシルツ	1	ニシ
6	女子用 (1.000kg)	ハ°-サ-FXカーボン	1	ニシ

ハンマー

No		品名	個数	メーカー
1	高校男子用 (6.000kg)	タグ°ステン入	6	ニシ
2	高校男子用 (6.000kg)	鉄	6	ニシ
3	女子用 (4.000kg)	タグ°ステン入	6	ニシ
4	女子用 (4.000kg)	鉄	5	ニシ

やり

No		品名	個数	メーカー
1	男子用 (800g)	ス-ハ°-DR	4	ニシ
2	男子用 (800g)	ロソグ°DR	3	ニシ
3	男子用 (800g)	ミデ°イア△DR	4	ニシ
4	男子用 (800g)	ス-ハ°-リトfix6.8	1	ノルディック
5	男子用 (800g)	ス-ハ°-リトクラシックfix7.0	1	ノルディック
6	男子用 (800g)	IAグ°ライタ°-fix6.1	1	ノルディック
7	男子用 (800g)	ネメト85m	2	メネト
8	女子用 (600g)	ス-ハ°-DR	4	ニシ
9	女子用 (600g)	ロソグ°DR	4	ニシ
10	女子用 (600g)	ミデ°イア△DR	5	ニシ
11	女子用 (600g)	タ°イナFlex6.2	1	ノルディック
12	女子用 (600g)	タ°イナクラシックFlex7.7	1	ノルディック
13	女子用 (600g)	ネメトクラブ75	2	メネト

※2024年6月現在

練習会場使用日程

	メイン競技場		補助競技場		投てき練習場		雨天練習場
トラック	○		○		×		○
跳躍	× (13日のみ使用可能)		○ (棒高跳は14日のみ)		×		○
投てき	× (13日のみターン、助走練習使用可能)		○ 砲丸投、やり投のみ使用可能		○		×
芝生	× ※競技以外での立入禁止		○ ロープで囲ったエリアはやり投で使用 エリア外は役員の指示に従うこと		-		-
使用条件	レ ー ン	1~3 タイムトライアル用	レ ー ン	1~2 タイムトライアル用	時間帯別で使用		4レーン 使用制限有
		4~7 流し用 (バトンパス含む)		3~6 流し用 (バトンパス含む)			
		8~9 ハードル用 (ハードル全般)		外周7~8 400mH用 (4台)			
				直線7~8 110・100mH			
6/13 (木) 前日	13:00~17:30		13:00~17:30 フィールド内ロープで囲ったエリアの芝生はやり投専用使用。		円盤投	13:00~14:15 15:30~16:30	13:00~17:30
6/14 (金) 第1日	8:00~8:50 ※女子棒高跳はメインでW-UP可 競技終了後~18:00		7:30~18:00 ※棒高跳 (男子のみ) ・三段跳は14:00~		円盤投	8:00~10:00 12:00~14:30	8:00~18:00 走幅跳のみ可 ハードル不可
					ハンマー投	10:00~12:00 14:30~18:00	
6/15 (土) 第2日	8:00~9:00 ※男子棒高跳はメインでW-UP可 競技終了後~18:00		7:30~18:00 ※三段跳は12:00~18:00 棒高跳は練習不可		円盤投	7:30~9:30 11:30~12:30 14:00~18:00	8:00~18:00 走幅跳のみ可 ハードル不可
					ハンマー投	9:30~11:30 12:30~14:00	
6/16 (日) 第3日	8:00~9:00 競技終了後~18:00		7:30~18:00 ※三段跳は11:00~18:00 棒高跳は練習不可		円盤投	9:00~17:00	8:00~18:00 走幅跳のみ可 ハードル可
					ハンマー投	7:30~9:00	
6/17 (月) 第4日	8:00~9:00		7:30~14:30 ※棒高跳は練習不可		円盤投	8:00~11:30	8:00~14:30 三段跳のみ可 ハードル可
					ハンマー投	練習不可	

* 芝生広場での練習は厳禁

* 練習用具は各自持参、練習は引率教員の指導のもと、係員の指示に従っておこなうこと。

長崎県立総合運動公園 陸上競技場周辺図



※第4、5駐車場へは第4駐車場を通り抜けて侵入してください。



駐車場について

長崎県立総合運動公園の各駐車場をご利用ください。**第2駐車場は、「駐車許可証」で規制します。**満車の場合、他の駐車場をご利用ください（第1、3～6駐車場は、公園利用の一般のお客様も利用します）。

マイクロバス等については、警備員の指示に従い第2駐車場（正面入り口寄り）に駐車してください。

タクシーをご利用の際は、指定されたタクシー乗降場をお願いいたします。自家用車送迎の際は、第1駐車場で乗降を行い、左折での出庫をお願いします。

近隣の商業施設と第1駐車場店舗用駐車場には絶対に駐車しないでください。

【臨時駐車場】6/16（日）は、JAながさき県央駐車場も利用可能です（8：00～18：00）。



令和6年度 北九州地区予選会 競技会場所割り当て

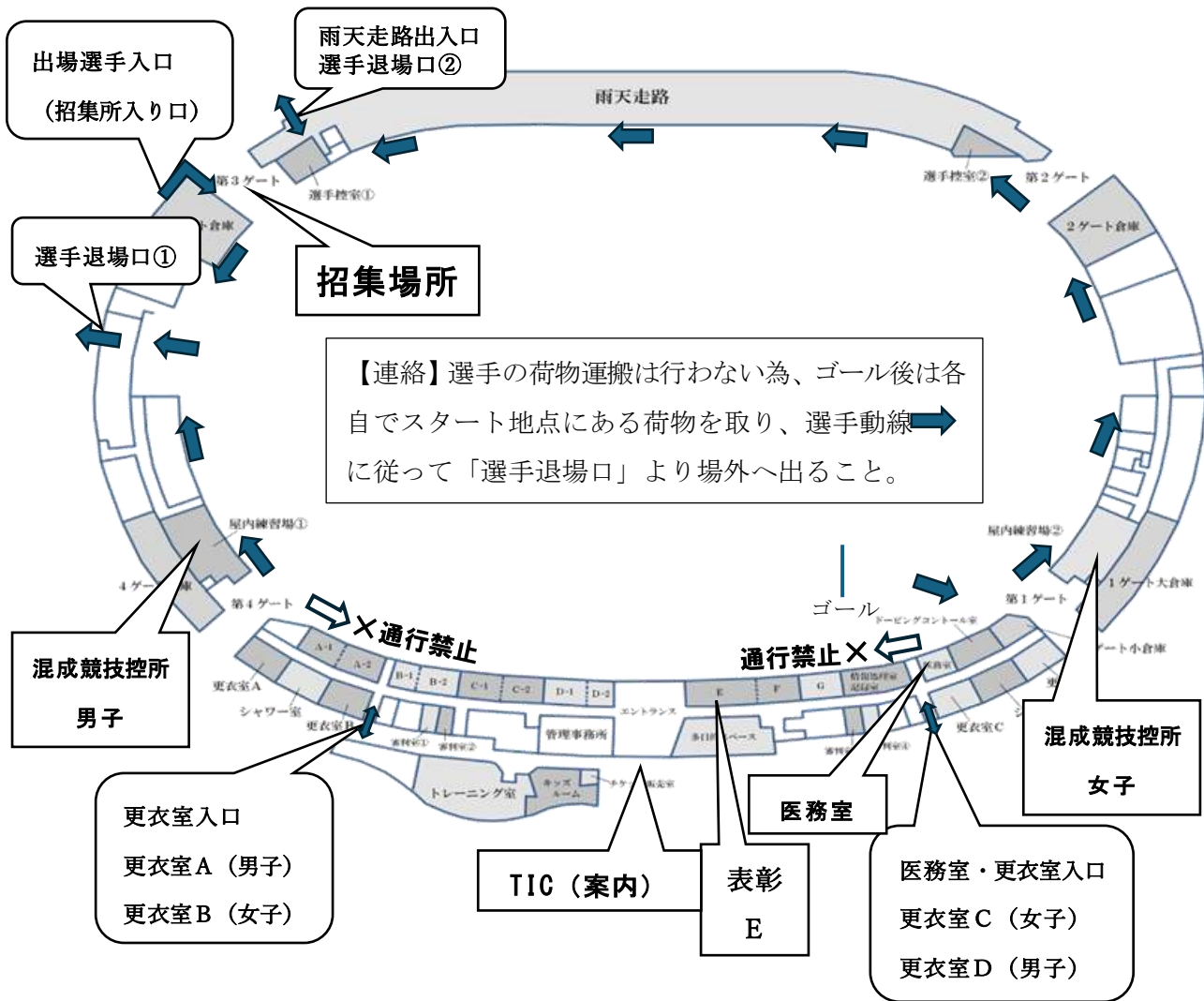
長崎	福岡	佐賀	大分
M12～S06	S07～B11	B11～N06	N07～M10

- 1) アルファベットと数字は座席の区画を示しています。
 - ・ M (メインスタンド)
 - ・ S (第1コーナーから第2コーナー付近)
 - ・ B (バックスタンド)
 - ・ N (第3コーナーから第4コーナー付近)
- 2) 座席の区画の延長線上と外周フェンス内にある通路スペースが今回の各県指定場所となります。各校の場所については、各県で調整してください。
- 3) 各校待機場所は、通路を完全に塞がないように注意してください。
- 4) M11および競技場1階（競技場周囲の軒下等）は場所取り禁止区域です。
- 5) 競技場2階（各校待機場所）でのテント等の設置は禁止されています。

※ 6月13日（木）11：00にメインゲートを開門します。
 競技場周辺芝生等の場所取りについても、11：00から可能となります。



選手の動線について



雨天練習場の利用について ※P19の図を参照して利用すること。

- 雨天練習場への出入りについては、バックスタンド裏側の出入口を利用することとし、競技場内への出入口は利用しないこと。
- 第2ゲート側（1500mスタート側）から、第3ゲート側（200mスタート）方向への走行とし、逆走は行わないこと。また、ウォーミングアップのjogなどについては、4レーン外側を左回り（反時計回り）とする。競技場側のレーンの外については、歩行者用（スタート地点への戻り道）とする。
3日目以降は3レーンを男子ハードル3台、4レーンを女子ハードル3台を設置する。なお、第4レーンの第3ゲート側は、走幅跳ピットとの重なり部分があるので、使用する際は十分注意すること。（コーンなどで規制し、安全を確保する。）
- 練習の妨げとなるので、マットやシートなどで場所を占有しないこと。